

6月24日(火)

罪は私達を打ち負かせない

聖書朗読 詩篇 27:1~4

主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。
詩篇 27:1

クモは忙しく働いていました。私がある朝早く新聞を取りに外に出ると、そこにはクモの巣の迷路がありました。裏口から門まで、郵便受けから車のミラーまで、夜通しクモたちは巣を張っていたのです。その透明な巣は庭を包み、神秘的な網を張っていました。何も知らない被害者を罠にかける、べとべとしたクモの巣は、私の首、顔、髪に絡みつきま^{から}した。その朝、私は新聞を取りに行くという単純な作業のために、夫のハチの巣駆除用全身スーツが必要かもしれないと思いました。

人生においても、私達は常に罪というクモの巣に出くわすのです。クモの巣と同じように、罪は見えにくいのに、その力で私達を捕えることができます。でも、私は神様の約束を思い出しました。『主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。』罪は、クモの巣のように、私を打ち負かすことはできないのです。クモの巣は簡単に取り去られ、私の心は主にあって喜びます。

聖歌 476 やすけさは川のごとく

祈り イエス様、あなたの清めの血と贖いの愛に感謝いたします。私を愛してください。さってありがとうございます。人生のクモの巣を歩み抜いていけるよう助けてください。イエス様の御名により。アーメン。



テキサス州 ネダーランド / ジーン・ガン

6月25日(水)

生き延びる以上のもの

聖書朗読 詩篇 33:4~8

また、わたしは彼らに、わたしが主であることを知る心を与える。彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。彼らが心を尽くしてわたしに立ち返るからである。

エレミヤ 24:7

お気に入りの場所を訪れて、その美しさにただ感嘆したことはありますか。動物や植物への神様の配慮の証を見たことはありますか。『地は主の恵みに満ちている。』

不毛の北極からサハラ砂漠まで、生き物は生き延びるために必要なものを備えられています。地球の美しさ必要な物以上で溢れています。神様は、私達を喜ばせるために、何千もの色、味、音を創造して下さったのです。神様は“必要以上の”ことをされるお方なのです。これらは、私達の魂に対する神様の配慮を表すほんの一部に過ぎないのです。

私達にとって最も基本的な必要は罪による滅びからの救いです。イエス様は十字架でその必要を満たしてくださいました。人となられたキリストと十字架もまた、私達が基本的に必要とするもの以上のものを与えてくださる神様の願いを表しています。神様は私達に究極の経験を提案されました。それは、神様との関係です。自然界における命への神様の豊かな配慮は、神様の究極の優しさと愛を表しています。

讚美歌 79 ほめたたえよ つくりぬしを

祈り 親愛なる主よ。私達とのより深い関係を望まれるあなたに感嘆します。この世界にあって、目に見えるあなたの豊かな愛の証に感謝します。イエス様の御名により。アーメン。

テキサス州 ラボック / リサ・ラングフォード

6月26日(木)

洗濯の日

聖書朗読 詩篇 51:1~12

神よ。私にきよい心を造り、ゆるがない霊を私のうちに新しくしてください。

詩篇 51:10

また洗濯の日がやってきました！最近、週の間になんか少しづつやることもありますが、土曜日は今でも決まって洗濯の日です。きれいな洗い立てのシーツは気持ちの良いものです。ベッドにもぐりこんだ時のすがすがしい感触は、再生、再出発を思い起こさせます。

この詩篇が聞き手に語り掛けているのはこういうことなのです。ダビデは神様の掟を破りました。そして、彼の大きな、胸を締め付けるような神様への叫びはこうでした。私を洗い、きよめ、私の罪を許してください！今日の朗読箇所のメッセージを意識すると、“私をあなたの洗濯物として浸してください。そうすれば、私はきれいになります。私を洗ってください。そうすれば、私の人生は雪のように白くなります。”

ダビデのように、私達もまた、浸され、私達を覆う罪のシミからきよめられることを切望します。愛と恵みによって私達を雪のように白くきよめられる神様をたたえましょう。イエス様の血が私達の上に注がれ、私達をとて汚れたものにしてたシミを取り除きました。イエス様の十字架上の死は、私達を洗い、再生し、きよめます。

洗濯の日は、私達が人生において汚れてしまっても、神様の憐みはいつもそこにあって、私達を洗いきよめてくれることを思い出させてくれます。神様の赦しは止まることなく、永遠であることを知ることはなんて素晴らしいのでしょうか！

讃美歌 521 イエスよ 心にやどりて

祈り お父様。いつも私の中にある清い心とあなたの御霊に感謝します。あなたから与えられる新たな霊と共に日々生きることができるよう助けてください。イエス様の御名により。アーメン。

テキサス州 ラボック / シェリー・リームズ

6月27日(金)

耐えられないほど重い重荷

聖書朗読 詩篇 55:22

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。主は、決して、正しい者がゆるがされるようにはなさない。 詩篇 55:22

私はある時、夫を亡くしたばかりの友人を訪ねました。その時の彼女の言葉は私の心を深く打ちました。「私はどうやって立っているかわからないけど、神様が私を支えてくださっているのを感じるの。」彼女は悲しみの中にあって、主に重荷をゆだねることの意味を学んだのです。

人生において、私達は、悲しみ、失望、恐れなど、耐えられないほど重い重荷を抱えることがあります。でも、私達がそれらの重荷を神様にゆだねる時、神様は私達を支えてくださると約束されています。神様は、私達が一人で重荷を背負うことを求めてはおられないのです。

ダビデがこの詩篇を書いた時、彼は信頼する人に裏切られ、苦悩の中にありました。でも、ダビデは神様に心配事をゆだね、耐え抜く力を見つけることで、神様に立ち返りました。その同じ神様が今日、私達と共におられ、私達が叫び求める時、支えてくださるのです。

どんな重荷があなたにのしかかっていますか。神様にゆだねてください。どうしようもないと感じるような時にも、神様はあなたを支えてくださり、立つ力を与えてくださると信じましょう。

讃美歌 315 うき世のあらなみ

祈り 主よ。あなたは私の力、私の逃げ所です。私が弱い時、支えてくださってありがとうございます。どんな重荷に直面する時にも、あなたを信頼できるよう助けてください。イエス様の御名により。アーメン。



フロリダ州 デスティン / サラ・クラーク

6月28日(土)

信 頼 を 選 ぶ

聖書朗読 詩篇 62篇

私の救いと、私の栄光は、神にかかっている。私の力の岩と避け所は、神のうちにあ
る。 詩篇 62:7

週に一度の祈りの朝食会で、祈りの課題を分かち合う中で、同僚が目の前の不安定な状
況について話してくれました。彼女は顧客からの喜ばしくない、おそらく不当なクレーム
について上司と話し合うことになっていました。私達が同情とサポートの言葉を贈ると、
彼女は驚くほど落ち着いていて冷静でした。「私の評価と安定は神様にあります。」彼女
は自信に満ちた笑顔でこう言いました。

嵐の中で平静を保つ人々は変に見えるかもしれません。波に翻弄される弟子たちの舟で
眠っていたイエス様のように、私達は、彼らが何の危機に瀕しているのか分かっているの
か、あるいは気にかけているのか疑問に思います。でも、詩篇 62:7を引用した短い
言葉における友人の落ち着いた口調は、私に多くのことを教えてくれました。彼女は自分
が誰であり、誰により頼むのかを正確に知っていました。彼女は、自分を最も愛し、自分
が必要とするものを自分よりも先に正確に知っておられる方の御手にしっかりと委ねるこ
とが出来ていました。

詩篇の作者は、全てにおいて神様に頼ることを思い出させてくれます。“神様の仕事を
しなさい。神様の仕事を奪おうとしてはいけません。”とよく言われます。どうしたこと
かと言いますと、私達はいつも神様の御手の中にいるのですから、そこで、主が私たちに
示して下さった働きを一つ一つしていくことが大事なのです。

聖 歌 590 すくいぬしイエスと

祈 り 神様、私達が今日必要としている全ての愛と力はあなたの中にあり、あなたは
いつも私達と共にいてくださることを覚えられますように助けてください。今日、
私達が誰かの嵐の中で平静でありますように。イエス様の御名により。アーメン。

カリフォルニア州 マリブ / デイビッド・レムリー

6月29日(日)

熟 す か 腐 る か

聖書朗読 詩篇 92篇

彼らは年老いてもなお、実を実らせ、みずみずしく、おい茂っていきましょう。こうし
て彼らは、主の正しいことを告げましょう。主は、わが岩。主には不正がありません。

詩篇 92:14~15

老いるとはどういうことですか。引退する時ですか。他の人に引き継ぐ時ですか。休息
をとる時ですか。人生を楽しむ時ですか。長年の仕事上のストレスを忘れる時ですか。身
体の不調を抱える時ですか。詩篇の作者は、どれにも賛成しません。その代わりに、この
三つのアイデアを提案します。

老いるとは、実を実らせる時です。



老いるとは、みずみずしく、生い茂る時

老いるとは、主は正しく、私の岩であり、主には不正がないと宣言する時です。

この詩篇は安息日のための歌です。でも、多くの部分が、音楽をつくること、神様が働
かれること、敵を打ち負かすこと、神様の大庭で栄えること等、活動について語っていま
す。これらの活動的な言葉は、老いた私達に直接語りかけることで締めくくられています。
さあ、立ち上がりましょう、年老いた者たちよ。実を实らせ、主の御前でみずみずしく生
い茂り、主の愛と岩なる主を宣言しましょう！こうやって私達は上手に年をとるのです。

詩篇の作者は、老いるとは退く時ではなく、繁栄する時であることを思い出させてくれ
ます。毎日が他者を祝福し、信仰を深め、善なる神様を証しする機会です。老いを終わり
ではなく、私達の人生における神様の目的を成し遂げ続ける時と考えましょう。

讚美歌第二編 111 岩なる主イエスを

祈 り 親愛なる主よ。長寿の贈り物に感謝します。私達が積極的にあなたを優先事
項の先頭に置くことができるよう助けてください。イエス様の御名により。アー
メン。

テキサス州 ラボック / ジェス・ピーターソン